



## 宮崎会長テーマ

『楽しくやろう・ロータリー』(Let's have fun-Rotary)

2024-2025 RI 会長:ステファニー・アーチック 2570 地区ガバナー五十幡和彦 会長:宮崎正文 幹事:田中快枝

26号 3369回例会 2025年1月16(木)

## &lt;ビジター・ゲスト&gt;

入間市長 杉島 理一郎 様

## ❀ 会長の時間 ❀

今日も皆さん参加いただき、ありがとうございます。この後ロータリー美術館もありますので、変則的な例会ですが、よろしくお願いいたします。

1月も15日、もう中旬になってしまいました。なんか日の過ぎるのが早いですね。そんなことを言うのは、年を取ってしまった証拠かなと今、思っています。そんな中、自分の今年の目標というか抱負は何があるのだろうと考えていましたが、もう年金を貰う年だしと思いつつ。若いころは、抱負なんか何も考えずにスーッと過ごしてしまったのが現実でした。昔だから、新年会も多かったし、12月～1月はいろいろと忙しかったです。コロナ禍の時は何もなかったのですが、ここに来てまた復活してきました。市長には負けますが、自分は14～5回新年会と名の付くがあります。それは何故かなと思うこの頃です。いろいろな役を辞めれば減るのかなと思います。辞めさせてくれないし、早く自由の身になりたいものです。

先ほど言った目標のことですが、やはり、今年もロータリーを始め、健康で楽しくやろうというのが、一番の目標かなと思っています。健康でなければ、仕事も遊びもロータリーも何も出来ないのでからね。皆さんもくれぐれも、健康に留意されながら、楽しくいきましょう。

さて、このあとは、入間クラブ独自のロータリー美術館と入間市長の年頭所感です。

## 宮崎正文会長



R美術館は豊田館長、よろしくお願いいたします。自分も大したものではありませんが、一点出させていただきます。後ほど見ていただきたいと思います。

そして、杉島市長の年頭所感もよろしくお願いいたします。杉島市長を、最初に見たのは、最初の県議会議員選挙でした。その時はこの若い誰だと思いましたが、見事当選されて、2期6年ですか、務めていただきました。その時は、県議として何の仕事しているのだから全然わからず、仕事してないなといつも、思っていましたが多分見えないところで活動していたと思います。

今の県議会議員も自分から言わせれば、仕事してないというか何の仕事をしているのか全然見えてこないですね。二人もいながら、誰とは言いませんが。その後、杉島氏は入間市長に立候補され、見事ご当選されました。

昨年は無事、2期目の当選を果たされました。無投票が多かったので久々の選挙でしたね。おめでとうございます。今日は、杉島市長が何を話されるか、楽しみです。今年2025年は、どんな年になるのでしょうか。これも杉島市長が入間市のためにしっかりと取り組んでくれると思います。



1月9日に市政や福祉などに多大な貢献をされた方々への表彰や感謝状の贈呈が行われました。

## 入間ロータリー美術館

豊田義継館長



### ●委員長報告

[親睦活動委員会]

菅野茂実委員長

再来週の夜間例会の出欠席を早めにご連絡  
お願い致します。

[ロータリー美術館]

豊田義継館長

3月のロータリー美術館は広尾の日本画  
を貯蔵している山種美術館に行きます。お  
手元のパンフレットをご覧になってくだ  
さい。名だたる日本画家たちによる桜の競  
演と題した「美術館でお花見」を鑑賞後は  
ミュージアムカフェで和菓子とお茶を楽  
しんでください。帰りは川越の「山屋」さ  
んで食事となっています。ご参加宜しくお  
願いします。

<ニコニコBOX>

細淵克則 S A A

🌸 宮崎正文君, 晝間和弘君, 田中快枝君,  
細淵克則君, 岩崎茂君, 友野政彦君, 木下  
登君, 豊田義継君, 後藤健君、駒形一人君,  
津藤淳也君

杉島市長ようこそ入間RCへ。本日の卓話  
楽しみにしています。ロータリー美術館  
もお楽しみください。

🌸 細田浩司君

杉島市長ようこそ入間RCへ。本日はよろ  
しくお願い致します。給食センターの工  
事でもお世話になっています。

🌸 後藤健君

本日当番であること失念し、晝間エレク  
トにご迷惑お掛けしました。今後気を付  
けます。

本日¥14,000 累計¥502,000

<出席報告>

駒形一人委員長

会員数	出席数	出席率	修正率
38名	24名	68.5%	-----

事前欠席連絡3名

### ■回覧、配布物

- ① ガバナー月信 Vol. 7
- ② ハイライトよねやま Vol. 298
- ③ 2/18 IMのご案内と出欠表
- ④ 1/30 新年会出欠表
- ⑤ プログラム 1, 2, 3月
- ⑥ 2/27 雪見例会(西山荘)出欠席表
- ⑦ 入間市いるまの沼リーフレット
- ⑧ 山種美術館パンフレット
- ⑨ 週報 25号

新春恒例のロータリー美術館を開  
催。宮崎会長の令和六年春の叙勲瑞宝  
双光章「皇居集合写真」、岩崎会員の  
ご友人が掛かれた油絵「葉鶏頭」、滝  
沢会員の上村松園「追羽根」と片岡球  
子「富士」、吉沢会員の岩橋英遠「翔  
鶴」と「茶々花」駒形会員の版画・鈴  
木英人「銀河の舞」を杉島入間市長と  
共に鑑賞しました。

## ■■■講師卓話■■■

### 《年頭所感》

#### 入間市長 杉島 理一郎 様

あけましておめでとうございます。入間ロータリークラブの皆様には旧年中も大変お世話になりました。新年の集いでは、感謝状の贈呈もさせていただきます。



皆様方に1年、大変お世話になって、素晴らしい年を迎えられたことを本当に嬉しく思います。

令和6年を振り返りますと、私にとってみると11月に大きな選挙がございました。実は今回の選挙は前回が無投票だったということもありまして久しぶりに私にとっての選挙でもあり加えて、衆議院選挙が期間中に重なるという選挙期間でもありましたので、私にとっても様々な思いのあった選挙でした。結果の票数で言うと、私が3万142票をいただきもう1人の方が1万2,192票ということになります。投票率が35.7%低いというのは、これは全国的に政治に対する皆さんの信頼感の問題ですとか興味がないといったところが大きく影響しているのかと思いますけれども得票率で見ますと、私が71.2%、そしてもう1人の方が28.8%となりますので、得票率7割を超えると一般的には圧勝と言われる選挙内容になると思っています。

今年、年が明けて、令和7年になりました。今年、昭和100年の年、戦後80年の年また阪神淡路から30年といろんな節目が重なる年ということだと思います。先週の例会の記事を見させていただくと、会長から巳年の都市の謂れのお話がありました。再生とか復活とか、何か脱皮していい。社会を作っていくには、本当に縁起のいい年だなというふうに思っています。

今年仕事始めに、職員の皆さんに対しての訓示を申し上げた中に私は今回、「とがる・刺さる・突き抜ける」というメッセージを送りました。全体としてのコンセンサスがないと中々突き抜けることができないと、今年はしっかりと突き抜けていこうと話しました。強みをしっかりと認識をして、徹底的に強みを伸ばしていく。

ここに私達は力を注いでいこうというふうに職員には訓示をいたしました。徹底的に入間の入間市役所のコアコンピタンスを高めていこう、何が我々にとって他に真似できない強みなのか、ここを頑張ろうという訴えをしました。やっぱり入間市の地域資源をもう1回見つめ直したときに勝てるコンテンツで勝負しよう。だから狭山茶をもっと高めていこう又、ケイパビリティという意味では、私達はそういった地域の強みを伸ばしていくときに、組織の強みって何だろうって考えた時には、公務員として全体の奉仕者としての身分を持つての観点から取り組むことができることが私達の強みだとするならば、しっかりと公にしかできないこともどんどん高めていこうこういった事によって、入間市が突き抜けていこうというふうにメッセージを出しました。

実は狭山茶関連で、今年は三つ事業がありまして、一つは夏の大阪・関西万博に入間市が自治体ブースを出して出店をいたします。7月の終わりから8月の頭にかけて1週間自治体ブースを作って、狭山茶を全国にPRをしていきます。狭山と所沢さんも手を挙げてくれ日本茶として世界に打ち出そうということで、鈴鹿市のかぶせ茶、生駒市の茶道の茶筌作りと、私達は三つのエリア狭山茶、特に入間市としては手もみ茶日本一の町でありますので、手もみ茶の分野を大阪万博の会場で披露をして、世界の人に狭山茶を訴えていこうというふうな企画をしています。



そしてもう一つは観光庁から補助金をとりまして「入間の沼」うちのコアコンピタンスは狭山茶、狭山茶を使った体験型コンテンツを作って、アウトレットに来ている60万人の人たちの次の目的地を作ろうということで、この観光庁の事業をスタートしました。

もう一つは、実は今現在進行中で、協議を進めているところですが、実はモーニング娘のプロジェクトの中に、「ocha」というアイドルがおりまして、2022年日本レコード大賞最優秀新人賞を取り、今までCDを4曲を出してオリコンでは結構ヒット

をしている。でも誰も知らないというアイドルがいます。このアイドルと狭山茶を掛け合わせて、普段狭山茶というか、そもそもお茶すら飲まない急須すら使わない若者層にどうやってお茶を飲ませるかといったプランを一緒に進めています。

今回の入間の沼も、このアイドルのものもやっぱりいい地域資源があるからこそ、いろんな手法を使って、これをどう引き立てるかという勝負になってきますので今回はこういったPRの手法とか、また動画もそうですし、打ち出し方を変え私自身もこれから営業マンとして広く表に出て行っている市の自慢をしてPRをして入間市に人を呼び込む。お金を呼び込むそういう施策を展開していく年にしたいと思っています。その意味では、私自身としても様々な施策を1期目で、尖って刺さるところまでは来ましたのでここでひるんだり、諦めたり、飽きちゃったりせずに突き抜けるところまでしっかりと遣っていければ、きっと市民の皆さんにとって分り易く、良くなったなと思っただけのような結果が出るのでは、ないかなと思っ頑張りたいと思っています。

また今年は今市制施行59年目ということになりますので、実は市制施行60周年の記念事業を作り込む。年にもなりますその意味では改めて、この入間市の強みを市民の皆さんと分かち合っ、お互いに褒め合える、そういった環境作りをしていきたいなと思っています。

実は今年はいろいろ調整をしてきた結果、3大プロジェクトが同時に建設をしなければいけないという入間市のお財布からすると大変な時期を迎えます。市役所の庁舎、これが85億円給食センター、これが42億円、そして新しくつくる西武中学校、これはまだ設計をする前の何年も前に試算したときには40億と目論んでいましたけど給食センターで今、42億円程が掛かっていますので、多分60億ぐらいになるだろうと思っています。そうすると、三つで200億の事業が500億円規模の年間予算

の中で、この令和7年8年9年に一気に建設期を迎えて資金需要が来るということになりますので、金融機関の皆様を初め経済は動くけれども、入間市のお金が厳しくなる部分でもありますので、決して潰させないように、稼ぐ手段や未来にリターンのある投資は、ずっと進めてきましたので少し時間がかかる分、ここを耐える忍耐の年にしよう職員のみんなには声をかけています。

新しいことにはどんどん挑戦をして、強みを伸ばしながら笑っ、お互いを褒め合う1年にすることを私は今年の入間市制の目標に掲げて取り組んでいきたいと思っています。

3月16日には、その大切なパートナーといひますか、両輪の皆さんを決める市議会議員選挙もある年になります。是非、地域の代表を選ぶ選挙になりますので、私もしっかりと注目をしたいと思っていますけれどもこれからは実際に重要なのは、市長というのは選挙で選ばれますけれども、入間市の代表になります。ですからやはり組織の長として、行政の全体の町としての判断が必要になります。けれども市議会議員さんというのは市民の代表になります。その市民の皆さんの千差万別いろんな、右から左、上から下までの意見をただ聞いて伝達する伝道伝達者ではなくて、良い意見を変換してさらに高めて合ひ、もしくは間違っった認識については、時にそれを正すぐらいの、そうした媒介者としての議員さんが生まれて建設的な意見ができるそんな入間市議会になっていただきたいなと期待もしているところであります。

是非とも今年1年間に入間市にとって挑戦もありますし、また変化もありますし、でもわくわくドキドキする面白いことが待っている最高の年になると確信をしておりますので、入間ロータリークラブの皆様方にも、引き続き市政へのご関心と、またご協力を心からお願いを申し上げまして、私の年頭所感に代えさせていただきますと思います。ありがとうございました。

発行 **入間ロータリークラブ**

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：吉田勉

